

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズすてっぷかいぜ		
○保護者評価実施期間	R6年 9月 20日		～ R6年 10月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○従業者評価実施期間	R6年 9月 20日		～ R6年 10月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	R6年 11月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者様の発達状態に応じたきめ細かい個別支援及び小集団での支援。	発達段階や保護者様のニーズに合わせた個別活動や小集団活動を行っている。	より具体的な個別支援計画及び手先の発達を促すような手作り玩具の作成する。
2	保護者様支援や関係機関との連携。	利用者様が利用されている幼稚園や保育園との情報交換を行い、共通理解を大切にしながら支援をしている。保護者様の困り感に寄り添い、コミュニケーションを大事にしている。	園との連携は、送迎時に短時間ではあるが、その日の様子を共有できるようにしていく。保護者様には連絡ノートを通じて具体的に伝達、必要に応じて支援終了後に電話等でお知らせをする。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門職による支援。	作業療法士、言語聴覚士、心理的支援など専門職が現段階で確保できていない。	現場の職員が事業所内療法士会議に出席し、専門性に繋がる支援を学んで取り入れていく。
2			
3			